# 「令和2年度税制改正」に関して

## 全協　自民党に3項目の実現を要望

全協(横田圭二会長)はこのほど、自由民主党組織運動本部ならびに財政・金融・証券関係団体委員会に対し、「令和2年度税制改正」について団体要望を行った。具体的には、近年の度重なる増税や一律過度な喫煙規制が、組合員の多くが占める中小零細販売店の経営を直撃し、まさに死活問題となっていると業界の危機感と現状を説明し、税制改正に関わる以下3項目の実現を強く要望した。要旨は次の通り。

**■〈地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する制度化・実施〉**

1面のたばこ議員連盟総会における協議および決議を踏まえ、「喫煙者が負担する地方たばこ税の一部を、〝受動喫煙防止事業〟の推進を目的とした分煙環境整備等に活用できる、全国的制度の整備・実施」を強く求める。

**■〈更なるたばこ税増税には断固反対〉**

平成30年度税制改正大綱により、同年10月1日から「1本当たり1円の税率引き上げを4年間で3回段階的に実施すること」が決定しており、本年10月の消費税増税を含めると、4年連続の増税と厳しい情勢が続いている。そして、たばこは他に類のない超高担税物品となっており、たばこ税の更なる増税は、喫煙者のみに負担を強いるばかりか、販売店の売上げ減少を加速させ、中小零細たばこ販売店の経営を直撃し、その多くが廃業に追い込まれることが懸念される。そのため、更なるたばこ税増税には断固反対する。

**■〈一般消費税簡易課税制度における、たばこのみなし仕入率の見直し〉**

高齢・零細なたばこ販売店の多くは、主に事務負担能力の観点から「簡易課税制度」を選択せざるを得ず、そのほとんどのたばこ販売店が、みなし仕入率80%の第二種事業者として適用されている。しかし、たばこは定価制により、その実仕入率は90%となっており、実収益は10%である。現行の簡易課税制度は、「商売をすればするほど消費税で損をする」仕組みとなっており、本来あるべき姿とは真逆になっている。たばこのみなし仕入率を事業区分に関わらず90%に見直すよう強く要望する。

## 購入助成金等の支援対象期間を2022年3月31日まで延長

### ―JT／PMJ／BATJ貸与自販機―

**■組合員の皆様へ■**

10月25日にに開催された全協の理事会連合会長会議で、「JT／PMJ／BATJ貸与自販機購入助成金等の支援対象期間を2年間延長して2022年3月31日までとすること」が決定しました。

全協は、たばこメーカー3社の貸与自販機撤去施策に対する組合員への負担軽減策として、JT貸与機は2010年4月、PMJ貸与機は2013年6月、BATJ貸与機は2014年8月より、購入助成等の支援をしていますが、いずれも対象期間は2020年3月31日限りとなっており、今回の決定はこれを2年間延長するものです。

支援内容は、3社貸与機の契約満了に伴う撤去時に、その自販機を購入した組合員に対し助成するもので、JT機1台当たり1万円、PMJとBATJ機は同5千円となります。また、撤去時に、新たにタスポ式自販機を新規購入(又はリース)した組合員に対しては、たばこメーカー3社を問わず、1台当たり1万円を助成します。

なお、必要な書類等、詳細につきましては、所属組合までお問い合わせください(申請書は各組合に配布しています)。

## 自民党たばこ議員連盟総会・たばこ特別委員会合同会議出席議員

(順不同・敬称略・氏名は自民党ホームページの表記に依拠)

**■衆議院議員■**

**≪選挙区≫**

■北海道=中村　裕之(4区)
■岩手県=鈴木　俊一(2区)
■宮城県=土井　亨(1区)／秋葉　賢也(2区)
■秋田県=冨樫　博之(1区)
■福島県=根本　匠(2区)
■茨城県=田所　嘉徳(1区)／石川　昭政(5区)
■埼玉県=穂坂　泰(4区)／神山　佐市(7区)／大塚　拓(9区)／三ツ林　裕巳(14区)
■千葉県=白須賀　貴樹(13区)
■東京都=大西　英男(16区)
■神奈川県=田中　和徳(10区)／牧島　かれん(17区)
■山梨県=堀内　詔子(2区)
■石川県=佐々木　紀(2区)
■静岡県=塩谷　立(8区)
■愛知県=熊田　裕通(1区)
■岐阜県=武藤　容治(3区)
■大阪府=大西　宏幸(1区)／左藤　章(2区)／原田　憲治(9区)／宗清　皇一(13区)／長尾　敬(14区)
■京都府=安藤　裕(6区)
■滋賀県=うえの　賢一郎(2区)／小寺　裕雄(4区)
■兵庫県=大串　正樹(6区)／渡海　紀三朗(10区)
■岡山県=あべ　俊子(3区)
■広島県=平口　洋(2区)
■徳島県=山口　俊一(2区)
■高知県=中谷　元(1区)
■福岡県=古賀　篤(3区)／山本　幸三(10区)
■長崎県=北村　誠吾(4区)
■熊本県=野田　毅(2区)／金子　恭之(4区)
■大分県=衛藤　征士郎(2区)
■鹿児島県=金子　万寿夫(2区)／小里　泰弘(3区)
■宮崎県=武井　俊輔(1区)
■沖縄県=西銘　恒三郎(4区)

**≪比例代表≫**

■東北ブロック=江渡　聡徳
■北関東ブロック=佐藤　明男
■近畿ブロック=奥野　信亮
■四国ブロック=福山　守
■九州ブロック=宮路　拓馬

**≪比例区選出≫**

■東北ブロック=高橋　ひなこ(岩手県1区)
■南関東ブロック=星野　剛士(神奈川県12区)／中谷　真一(山梨県1区)
■北陸信越ブロック=斎藤　洋明(新潟県3区)
■東海ブロック=八木　哲也(愛知県11区)
■近畿ブロック=岡下　昌平(大阪府17区)／谷川　とむ(大阪府19区)
■四国ブロック=山本　有二(高知県2区)
■九州ブロック=冨岡　勉(長崎県1区)／岩田　和親(佐賀県1区)／國場　幸之助(沖縄県1区)

**■参議院議員■**

**≪選挙区≫**

■青森県=滝沢　求
■茨城県=岡田　広
■千葉県=猪口　邦子
■東京都=中川　雅治
■石川県=山田　修路
■静岡県=牧野　たかお
■大阪府=松川　るい
■滋賀県=こやり　隆史
■広島県=宮沢　洋一
■鳥取県・島根県=舞立　昇治
■佐賀県=山下　雄平
■鹿児島県=野村　哲郎
■宮崎県=松下　新平

**≪比例代表≫**

■山田　俊男(全国たばこ販売政治連盟推薦)／藤木　眞也(全国たばこ販売政治連盟推薦)／北村　経夫／三木　亨

## 自民党たばこ議連新規加入議員紹介

このほど、自民党たばこ議員連盟(会長=野田毅党税制調査会最高顧問)に、参議院議員2名の加入があり、11月20日現在の加入議員数は262名となっている。新規加入議員は次のとおり(敬称略・順不同)。

**◆参議院議員◆**

●清水　真人(群馬県)
●河井　あんり(広島県)

広告3段